主題：ノア、ダニエル、ヨブ――
命の路線において勝利を得る命を生き、神のエコノミーを完成する模範

メッセージ　10

神ダニエル（3）

神と彼の宇宙的な統治、また人の子（キリスト）が来て王国を受けることのビジョン

聖書：ダニエル 2:19 前半．4:17, 34-35．7:1-27．エゼキエル 1:26 後半

Ⅰ．「夜の幻のうちに、この奥義がダニエルに啓示された」――ダニエル 2:19 前半：

A．ダニエルの忠信さと勝利は彼に、神からビジョンを受ける地位と正しい方向を与えました―― 7:1．8:15。

B．ダニエルの心は神と一であり、完全に神の民の運命に置かれていました―― 9:2。

C．ダニエルは、人の統治に関するこの世の栄華と威厳を見通しました―― 5:17。

Ⅱ．「それは、いと高き方が人の王国の支配者であり、これを彼が意図するままにだれにでも与えて、人の中で最も低い者をもその上に立てることを、生ける者が知るためである」―― 4:17：

A．わたしたちは、神の行政の中心である神の御座のビジョンを見る必要があります――啓 4:2．5:1．エゼキエル 1:26 後半。

B．御座の神は場面の背後にいて、すべての人とすべての事を支配しています――イザヤ 6:1．列王上 22:19。

C．ダニエル書は、この世のすべての王と王国が神の行政の下にあることを見せています―― 7:9-12．2:34-35：

1．ニムロデから反キリストまでのすべての人の統治は、天の神による天の支配の下にありましたし、今後もあり続けるでしょう―― 7:8, 24-26。

2．神はこの世を支配して、イスラエルが彼の選民となる状況を生み出し、召会を得て彼の奥義的な民とし、すべての諸国民を持って神の永遠の王国の民とします―― 2:34-35, 45。

Ⅲ．「わたしが夜、自分の幻を見ていると、見よ、天の四方の風が大海をかき立てた。すると、四頭の大きな獣が海から上がってきたが、それぞれ異なっていた」― 7:2-3：

A．このビジョンで、地上での人の統治の頭と統治そのものは獣で表徴されています。神の目に、すべての人の統治は獣です。

B．この四頭の獣は恐ろしくひどいもので、宇宙に神がいないかのように、何でも望むことを行ないます。

Ⅳ．「この角には、人の目のような目と、大きな事を語る口があった」―― 8 節後半：

A．これは、反キリストが事を理解する鋭い視力と、神に逆らって大きな事を語る口を持っていることを表徴します――啓 13:5 前半, 6。

B．神に逆らってサタンの邪悪な戦略を行使するために、反キリストは悪魔から「この世のすべての王国とその栄華」を受けます――マタイ 4:8．ルカ 4:6。

Ⅴ．「わたしが見ていると、／幾つかの御座が設けられ、／日の老いた方が座に着かれた。

／彼の衣は雪のように白く、／彼の頭の毛は混じり気のない／羊の毛のようであった．／彼の御座は火の炎、／その車輪は、燃える火であった。／火の流れが、彼の前から流れ出て行た。／幾千の者が彼に仕え、／幾万の者が彼の御前に立っていた。／裁く者が座に着き、／幾つかの書き物が開かれた」――ダニエル7:9-10：

A．これは神と彼の宇宙的な統治のビジョンであり、火を伴っていて、神が絶対的に義であり聖であることを表徴します――ヘブル 12:29。

B．特別な法廷が、神の御座を中心として宇宙に設立され、四つの人の帝国を裁きました。

Ⅵ．「わたしが夜の幻のうちに見ていると、／見よ、人の子のような方が、／天の雲に乗って来られた．／彼は、日の老いた方のもとに来た。／そして彼のすぐ御前に導かれた。／彼に、主権と、栄光と、王国が与えられ、／諸民、諸国、諸国語の者たちが、／すべて彼に仕えることになった。／彼の主権は永遠の主権であって、／過ぎ去ることがない．／また彼の王国は、滅びることがない」――ダニエル 7:13-14：

A．邪悪な人の統治を対処するために、人の子としてのキリストは王国を受けなければなりません――ルカ 19:11-12。

B．ダニエルのビジョンによれば、キリストは贖いを完成し、直ちに昇天において神に来て王国を受けました。

C．キリストは今や彼の再来のためにすべてのことを用意して、全地に対して彼の統治を執行しようとしています――マタイ 16:16-19, 27-28。

D．キリストの来たるべき出現は旧創造の地上での人の統治の時代を終わらせ、千年期と新天新地における全地に対する神の統治の時代を開始します――啓 12:10。

Ⅶ．「御座の姿の上には、人のような外観の方がおられた」――エゼキエル 1:26 **後半：**

A．御座の方はイエス・キリスト、神・人（神全体と完全な人、神と人のミングリング）です――ルカ 1:35。

B．キリストは人の性質を持って生き、死に、復活し、人として昇天して、今や御座にいます方としてなおも人の子です――使徒 7:56。

C．主イエスの昇天から、御座に人がいました。

©2005 Living Stream Ministry